



法学部

春までに読んでおきたい！

大学生活に役立つ

オ ス ス メ 図 書

※書籍の価格は実際と異なる場合があります。
購入される場合は各自ご確認ください。

オススメ
01

キヨミズ准教授の 法学入門

星海社新書 木村 草太 著
本体価格840円

「法学を学ぶ」意味が高校生にもわかるように書かれています。法的三段論法を使った法的思考方法の説明をはじめ、入学後に法学部で学んでいることを見つめ直すためにも、入学前に読んでほしい1冊！

オススメ
02

民法はおもしろい

講談社現代新書 池田 真朗 著
本体価格900円

「人生の必修科目」とも言われる「民法」を、全く法律を学んだことがなくても理解ができるよう、随所に工夫がされています。変わりつつある「現代社会の基本法」を第一人者がわかりやすく紹介する格好の入門書！

オススメ
03

刑法入門

岩波新書 山口 厚 著
本体価格820円

「犯罪」とは何であり、なぜ犯人には刑罰が科されるのか。また、「罪が犯された」と言うためには、どのような条件が必要なのか。刑法学の第一人者が犯罪と刑罰をめぐる考え方をわかりやすく解説する入門書！

オススメ
04

Qからはじめる 法学入門

株式会社みらい
榎澤 幸広・小川(杉島) 由美子編 著
本体価格2,000円

ひとり暮らしやアルバイト、恋愛やスマホなどの大学生の身近な話題から、就職や結婚さらには老後まで人生にかかわる事柄を幅広くとりあげて、日常生活と法の関わりについてQuestion形式でわかりやすく解説する法学入門書！